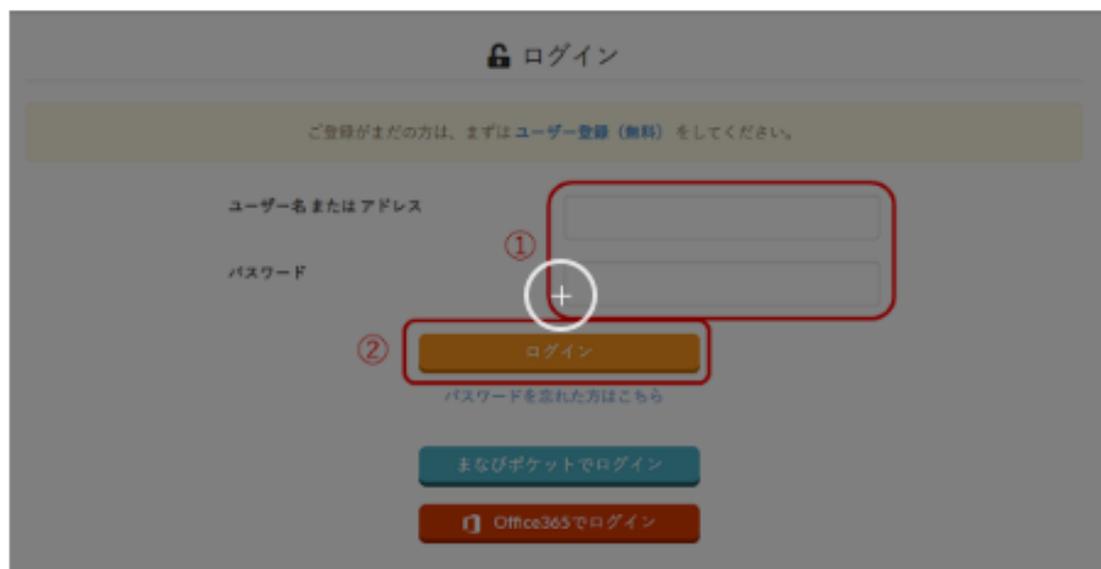


ログインする

eboardのアカウントにログインすることで、学習の記録を残しながら勉強を進めることができます。

ログインURL  : <https://www.eboard.jp/accounts/signin/>



① ユーザー名とパスワードを入力する

② 「ログイン」をクリック

※まなびポケットや Office365 からログインする場合は、それぞれのボタンをクリックしてください。

ログアウトする

共用のパソコン（学校などでみんなで使うパソコン）で学習を終える時は、ログアウトするようにしましょう。



① 右上の「ユーザー名」をクリックする

② 「ログアウト」をクリック

教科や単元をえらぶ

ログインすると「マイボード」という画面になります。ここから、勉強する教科をえらびます。

マイボードURL  : <https://www.eboard.jp/dashboard/>

勉強する教科を登録する

教科の一覧

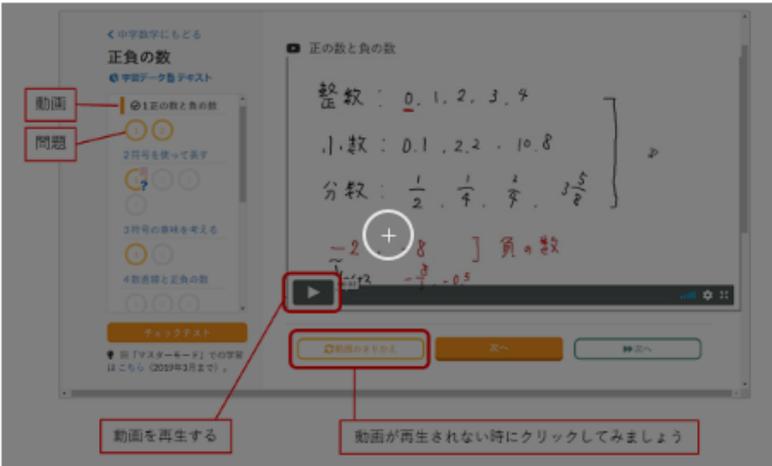
小学生	中学生	高校生
算数	数学	数学I
漢字	国語	
	理科	
	社会	
	英語	

各教科のページです。すべての単元が表示されています。ここから、勉強する単元をえらびます。勉強する学年や分野をえらぶと、それに当てはまる単元だけが表示されます。

映像授業（解説動画）を見る

eboardには ①映像授業（解説動画） ②デジタル問題 ③プリント の3つの教材があります。

左側のメニューから、見たい動画や問題をクリックすると、右側に動画や問題が表示されます。動画が再生されない時は「 動画のきりかえ」をクリックしてみましょう。



動画を見たら「**見ました!**」をクリックしましょう。「見ました!」をクリックした動画は、左側メニューの動画タイトルにチェックマークがつきます。

問題をとく

eboardには、映像授業（解説動画）の内容に合わせた デジタル問題集があります。



※まちがえた問題をやり直して正解すると？は消えます。

答えあわせを入力・えらんだら「**答え合わせ**」ボタンをおしましょう。正しい時は○、まちがえた時は？が表示されます。まちがえた時やわからない時は、「**ヒント**」ボタン。ヒントやヒント動画を見て、もう一度考えてみましょう。



2度まちがえると、「**答えを見る**」ボタンが表示されます。これをクリックすると、答えと解説を見ることができます。



答えと解説を見ながら、もう一度考えてみましょう。「**もう一度挑戦**」をクリックすると、問題を解き直すこともできます。

チェックテストに挑戦

eboardには、単元ごとにチェックテストがあります（デスクトップ、タブレットのみの機能）。学習した内容が理解できているか、チェックしてみましょう。

画面左の「チェックテスト」をクリック。

中学数学にもどる
加法と減法
学習データ自テスト

1 同符号どうしの足し算
2 同符号どうしの足し算
3 異符号どうしの足し算
4 異符号どうしの足し算

チェックテスト

同符号どうしの足し算

2. 負 + 負 (負) $(-4) + (-5) = -9$

$-2 + (-1) = -3$

前のページへ 見ました! 次へ

問題は全部で5問。5問中4問以上正解すると、チェックテスト合格になります。

加法と減法 中学数学にもどる

あと3問

次の計算をしよう。ただし、答えが正の数の場合は、符号はつけないこと。

$(+1) - (-4) = 5$

次の問題

加法と減法 中学数学にもどる

あと0問

あなたは、加法と減法において、
100点というすばらしい成績をおさめられました。
よってここに、加法と減法マスターとして認定します。

ホームにもどる

できなかった問題がある時は、「まちがえた問題をチェック」から復習しましょう。



あと 0 問



あなたは、乗法と除法において、40点という成績をおさめられました。できなかったところ、苦手なところを復習してみよう。

🔍 まちがえた問題をチェック

さらにくわしい解説を見たい時、苦手なところをなくしたい時は「この問題や似た問題を復習する」の、動画タイトルをクリック。動画やデジタル問題集に戻って復習しましょう。

✎ 乗法と除法

分配法則を使って、くふうして計算しよう。

$$(-13) \times (+32) + (-13) \times (+28) = \square$$

答えは
-780

解説

そのまま計算すると、2けたのかけ算をしないといけない。
(-13)が同じことに注目して、先に32と28を足して計算しよう。
 $(-13) \times (+32) + (-13) \times (+28) = (-13) \times (32 + 28) = (-13) \times 60 = -780$

🔍 この問題や似た問題を復習する：分配法則問題

一定の時間がたつと、もう一度チェックテストに挑戦できます。

チェックテストを受けた回数	再テストできるまでの時間
1回	3時間後
2回	1日後
3回	3日後
4回以上	5日後

再テストを受ける前に「テスト見直し」をしておきましょう。

チェックテストに合格した単元は、教科の目次ページから確認することができます。進捗グラフは、学習の進みぐあいを表す数字です。その教科の全単元のチェックテストに合格すると、グラフが100%になります。自分がどれくらいまで進んでいるのか、確認してみましょう。

学習の記録を見る

ログインして動画を見たり、問題を解くと、学習の記録を残すことができます。前に見た動画、前に解いた問題はマークの色が変わります。



※まちがえた問題をやり直して正解すると？は消えます。

教科の目次ページからも、学習の記録を確認することができます。進捗グラフは学習の進みぐあいを表す数字です。その教科の全単元のチェックテストに合格すると、グラフが100%になります。自分がどれくらいまで進んでいるのか、確認してみましょう。

ふせんでふりかえる

わからない問題や後で見直したい問題には、■**ふせん**をつけることができます（デスクトップ、タブレットのみ）。



ふせんをつけた問題には、ふせんマーク■がつきます。ふせんはすぐには外せません。後で見直しましょう。

中学数学にもどる

正負の数

学習データ テキスト

1 正の数と負の数

2 符号を使って表す

3 符号の意味を考...

4 数直線と正負の数

テスト合格済み

+, -の符号を使って、次の温度を表そう。

0°Cより、8°C高い温度

°C

少しあとで見直してからでないと、ふせんは外せません。

あとで見直そう!

ヒント (動画) 答えあわせ 次へ

問題を見直したら「見直した!」ボタンをクリック。

中学数学にもどる

正負の数

学習データ テキスト

1 正の数と負の数

2 符号を使って表す

3 符号の意味を考...

4 数直線と正負の数

5 絶対値と数の大小

テスト合格済み

+, -の符号を使って、次の温度を表そう。

0°Cより、8°C高い温度

問題を見直したらボタンを押そう!

見直した!

ヒント (動画) 答えあわせ 次へ

「いいね!」が表示され、ふせんマークが外れます。ふせん機能をうまく使いながら、自分のできていないところや苦手な問題を意識しながら、学習を進めましょう。

学習データでふりかえる

単元ごとに学習データを見ることができます (パソコン (デスクトップ)、タブレットのみ)。「学習データ」をクリックしてみましょう。

中学数学にもどる

正負の数

学習データ テキスト

1 正の数と負の数

2 符号を使って表す

3 符号の意味を考...

4 数直線と正負の数

5 絶対値と数の大小

正の数と負の数

整数: 0, 1, 2, 3, 4

小数: 0.1, 2.2, 10.8

分数: $\frac{1}{2}$, $\frac{1}{4}$, $\frac{2}{7}$, $3\frac{5}{8}$

-2, -8 } 負の数

$\frac{1}{2}$, $-\frac{1}{4}$, $-\frac{1}{7}$, $-\frac{1}{8}$

